



環境配慮報告書 2018

東京エレクトロン宮城株式会社



環境マネジメントシステム

環境方針

東京エレクトロングループでは ISO14001 を統合し、一括認証しております。

以下に東京エレクトロングループの環境方針を示します。

◆ 東京エレクトロングループ 環境方針 ◆

① 環境目標と継続的改善

環境目標を設定し、製品ライフサイクルの環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。

② 法令等の遵守

環境関連の法令を遵守するだけでなく、環境問題を幅広く調査し、自主基準などを制定します。

③ 製品での環境貢献

最先端技術を駆使し、環境適合型製品を開発します。顧客や取引先と連携・協力し、環境問題の未然防止と改善に努め、持続可能な社会の実現に貢献します。

④ 事業活動での環境負荷低減

事業活動における環境負荷を定量的に把握し、その低減を含む環境活動を従業員と一体となって、積極的かつ継続的に行い、汚染の予防と環境保護に努めます。

⑤ 社会との連携・協力

ステークホルダーとの共通理解のもと、連携・協力を推進し、その期待に適切に対応していきます。

2016年7月1日改訂

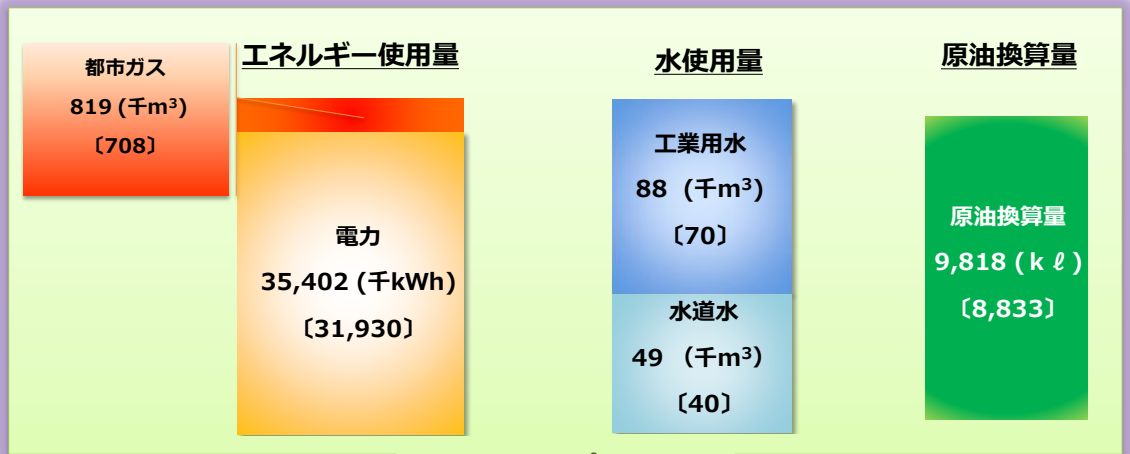
東京エレクトロン宮城（株）の環境実績データの報告

東京エレクトロン宮城（株）の2017年度の環境負荷・環境配慮についてご報告いたします。

2017年度は生産が好調で、従業員数も増加いたしました。その結果、インプットとしまして、使用電力量で11%、都市ガスの使用量は16%増加しています。また、水の使用量も工業用水・上水合わせて25%増加しました。一方で太陽光パネルによる発電や、ガス発電機・ディーゼル発電機を設備し、自家発電による電力も使用しています。

エネルギー使用量は前年とくらべ増加いたしました。生産量も増えたため、エネルギー原単位は0.02094となり、前年比64.7%で効率的な結果となりました。

〔 〕内は2016年度実績



インプット



エネルギー原単位

エネルギー原単位
0.02094
〔0.03237〕



アウトプット

※ リサイクル率99.7%

アウトプットとしての産業廃棄物ですが、部材梱包用ダンボール・緩衝材プラスチック類などが増加し、総量で1,124tとなりました。産業廃棄物のリサイクル率は99.7%で、環境配慮を実践しています。

そ の 他

『みやぎの里山林協働再生支援事業』に参画し、大和町宮床に『東京エレクトロンの森』をつくりました。2017年度はサクラやクルミ・トチノキなど100本を植樹しました。橋づくりや巣箱の取り付けもおこないました。次年度以降も森づくりを続けてまいります。



ヤギの飼育も継続しています。2頭のヤギはすっかり従業員とも慣れ、呼ぶと駆け寄ってくるようになりました。従業員にとって癒しの存在となっています。



また、食堂から出る廃油をバイオディーゼル燃料（BDF）の原料とする取組みを始めました。

東京エレクトロン宮城株式会社 環境安全推進室
〒981-3629 宮城県 黒川郡 大和町 テクノヒルズ1番
Tel : 022-346-3111 URL : www.tel.co.jp/tml/

発行：2018年7月